

前芝小学校グランドデザイン



■校区・地域・子どもの様子

- ・田畑・川・海などの自然環境に恵まれている
- ・国道23号豊橋バイパスの前芝インターから大型トラックが行きかい、交通量が多い
- ・PTA、自治会をはじめ校区の人々の学校に対する関心が高く、大変協力的である
- ・幼い頃から同一の集団で過ごしているため、仲がよく、縦のつながりも強い



■子どもへの思い・願い

- ・前芝のことを深く知り、前芝のために動くことのできる子になってほしい
- ・命の大切さを理解し、自分の命を自分で守れる子になってほしい
- ・他者理解ができ、人を大切にできる子になってほしい



ふるさとを愛し、人と人とのつながりをつくる力をもった子になってほしい

学校教育目標

つよく

かしこく

むつまじく

がんばる気力・体力のある子

自ら意欲的に学ぶ子

助け合い・仲よくする子

- ・居場所がある学級づくりに努めるとともに、自己肯定感を高め、思いやりの心を育てる
- ・新型コロナウイルス感染防止に努めながら、運動能力の向上や基礎体力作りに取り組む
- ・生活三原則（挨拶・時間・清掃）の徹底を図り、基本的な生活習慣を身につけられるようにする

- ・個に寄り添った学習指導を展開し、聴く力、話す力を身につけながら学習の基礎基本の定着を図る
- ・前芝学校羅針盤を活用し、小中で、ともに理解を深めて系統性のある学習指導に取り組む
- ・児童会の活性化を図るとともに、縦割り活動を推進し、児童の社会性を育てる

- ・地域との関係を深め、地域の伝統や文化を生かした学校づくりを推進する
- ・命を大切に、安全や健康を意識して生活できる子を育てる
- ・体験活動を取り入れ、弾力的な道徳の授業を展開し、感性豊かな心や道徳的実践力を育てる

校内現職研修

学び合い、高め合っている教師集団の醸成

- 帯時間「金次郎タイム」では、200ピースプリント・お話タイムを継続実施し、語彙力・基礎学力を育む
- 「自分の考えをもち、仲間とかわりあいながら学びを深めていく子の育成～主体的な学びを大切にしたい問題解決型の授業づくり～」をテーマとする
- 教師力、授業力の向上
 - ・教師個々が講師となり、定期的に学び合う場をもつ（大人金次郎タイム）
 - ・全担任が研究授業を行う。
 - ・小中授業交流を行う
- 前芝学校羅針盤に基づく実践、検証。教科の前芝学校羅針盤の見直し（小中一貫）

- ・前芝学校現職研修会
- ・小中授業研究会
- ・保小中連携打ち合わせ会

学校経営目標

- 温かい心と丈夫な体をもち、人のためになることができる子どもの育成
子ども同士が互いに信頼し、協力できる豊かな人間関係を育む
心の居場所のある学級経営を推進すめる 生活三原則の徹底を図り、基本的な生活習慣を定着させる
- 安全で計画的なよりよい生活をめざす子どもの育成
学校生活や行事における、感染症対策を徹底する
- 学び合い、認め合える学習活動の推進
問題解決型学習や前芝 SST の計画的実践により、リーダー性と社会性を育む
「豊橋版 GIGA スクール」を推進する
- 助け合い、高め合っている教師集団の醸成
計画的な研修活動と、OJT の活性化により、児童理解力、授業力等の向上を図る
教師一丸となって取り組んでいく「チーム前芝」の学校づくりを推進する
- 家庭・地域社会との連携を深め、地域に根差した教育活動の推進
前芝校区の自然や伝統、文化を題材とした ESD 活動を推進する
保小中の指導指針「前芝学校羅針盤」をもとにスムーズな教育活動の展開を図る

家庭・地域との連携

家庭・地域社会との連携を深め、地域に根ざした教育活動の推進

- 干潟学習などの地域に根ざした特色ある学校づくりの推進
- 地域や家庭の教育力を生かした学校づくりの推進
- メディア教育の充実：学校、地域、家庭が一体となった教育活動の推進、情報モラル
- 情報発信：学校新聞、前芝すこやか新聞など
- 授業支援、読み書かせ会の前芝学校教育支援ボランティアの活用、PTA、学校評議員、健全育成会、校区自治会

- ・学校評価：年間1回実施
学校評議員会
- ・評価結果の公表

感謝と感動の広がる学校